

2010年9月期

決算説明会


 伊藤忠食品株式会社

2010年11月11日

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【2010年9月期連結決算 総括】

売上高減収・経常利益大幅増益

《売上高》

- 5,975億円、前期比96.0%、計画比97.3%
 - 売上総利益率は10.3%⇒10.6%に+0.3%改善

《販売管理費》

- 570億円、前期比▲3.9%、計画比▲3.1%とコストダウン

《経常利益》

（経常利益率は 0.8%⇒1.1% に改善）

- 64億円、前期比**125.8%**、計画比**107.1%**

（億円未満切捨）

【連結決算ハイライト】

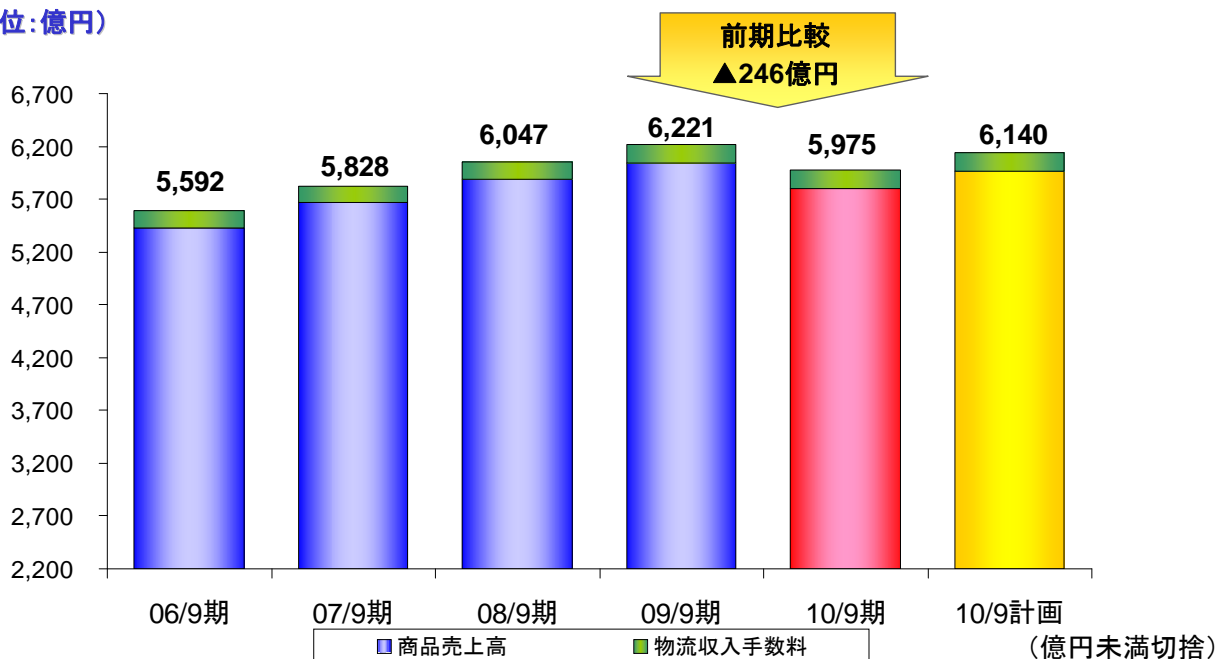
(単位:百万円,%)

	当期	前期	前期比	計画	計画比
売上高	597,551	622,181	96.0%	614,000	97.3%
売上総利益	63,079	64,269	98.1%	64,460	97.9%
営業利益	6,048	4,948	122.2%	5,470	110.6%
経常利益	6,421	5,103	125.8%	6,000	107.0%
経常利益率	1.1%	0.8%	0.3%	1.0%	0.1%
当期純利益	3,450	3,584	96.3%	3,260	105.8%

	当期末	前期末 (09/9期)	増減額
総資産	175,605	174,596	1,009
純資産	56,586	54,216	2,370
自己資本比率	32.2%	31.1%	1.1%
1株当たり純資産(円)	4,388.88	4,223.76	-

【連結売上高の推移】

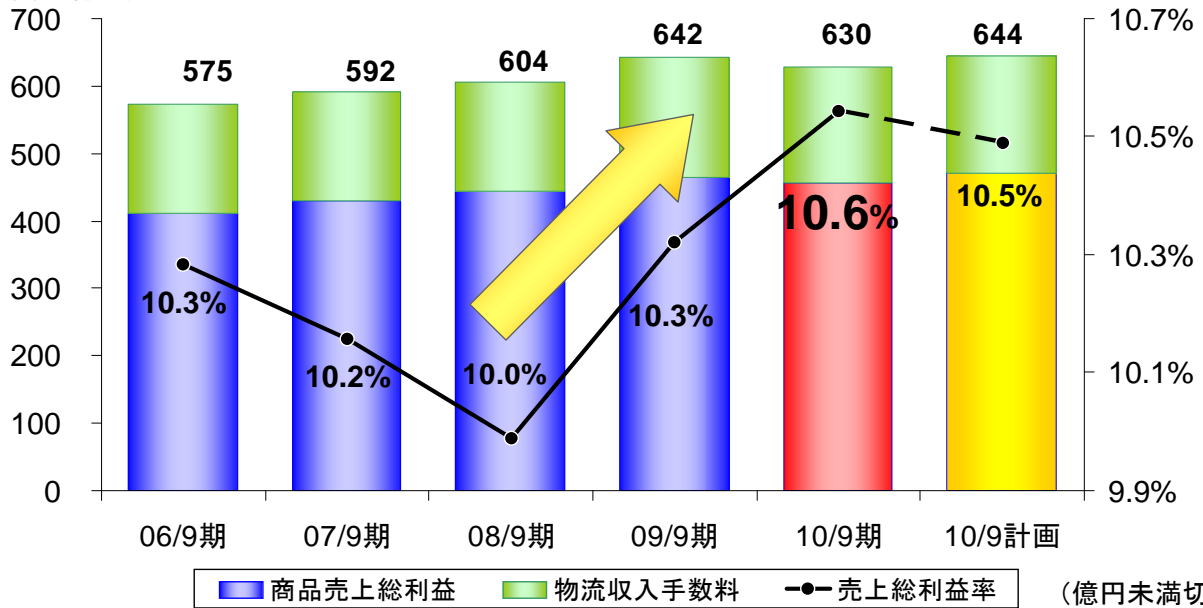
(単位:億円)



組織小売業で酒類帳合が増加。
 酒類卸向け売上減・九州ISC売却により減収。

【連結売上総利益の推移】

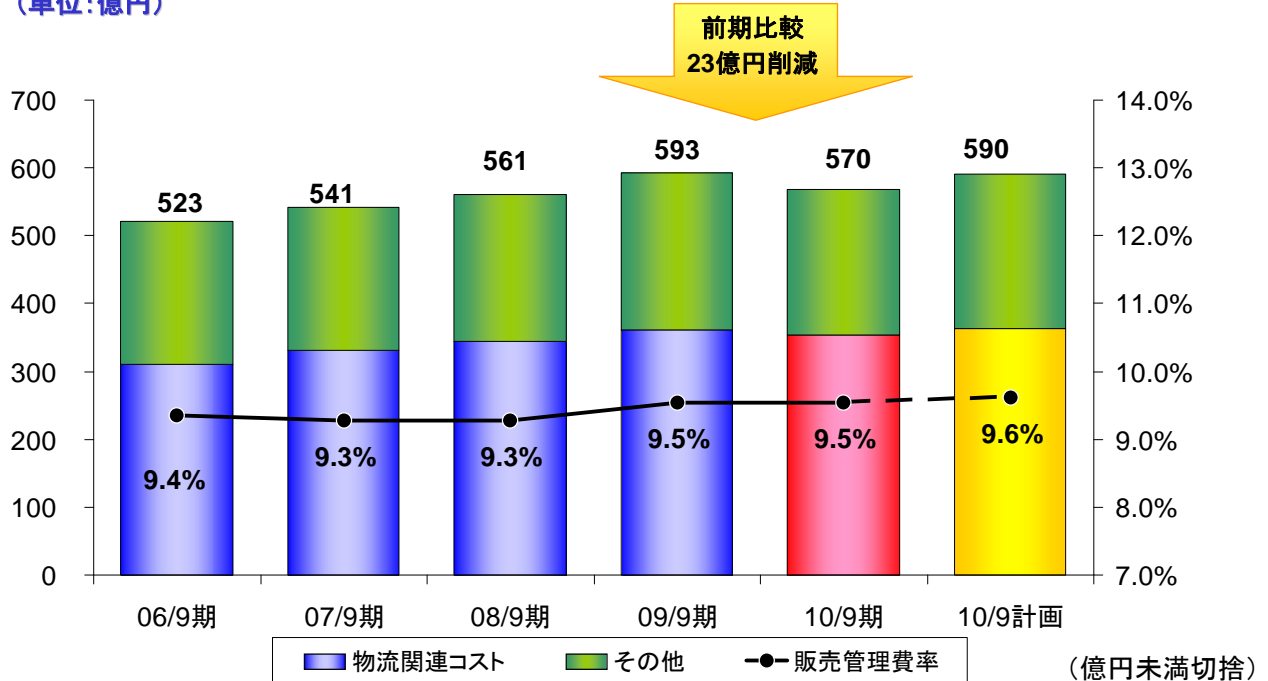
(単位:億円)



売上総利益は642億円⇒630億円、12億円減益
 売上総利益率は10.3%⇒10.6%に、**+0.3%改善**

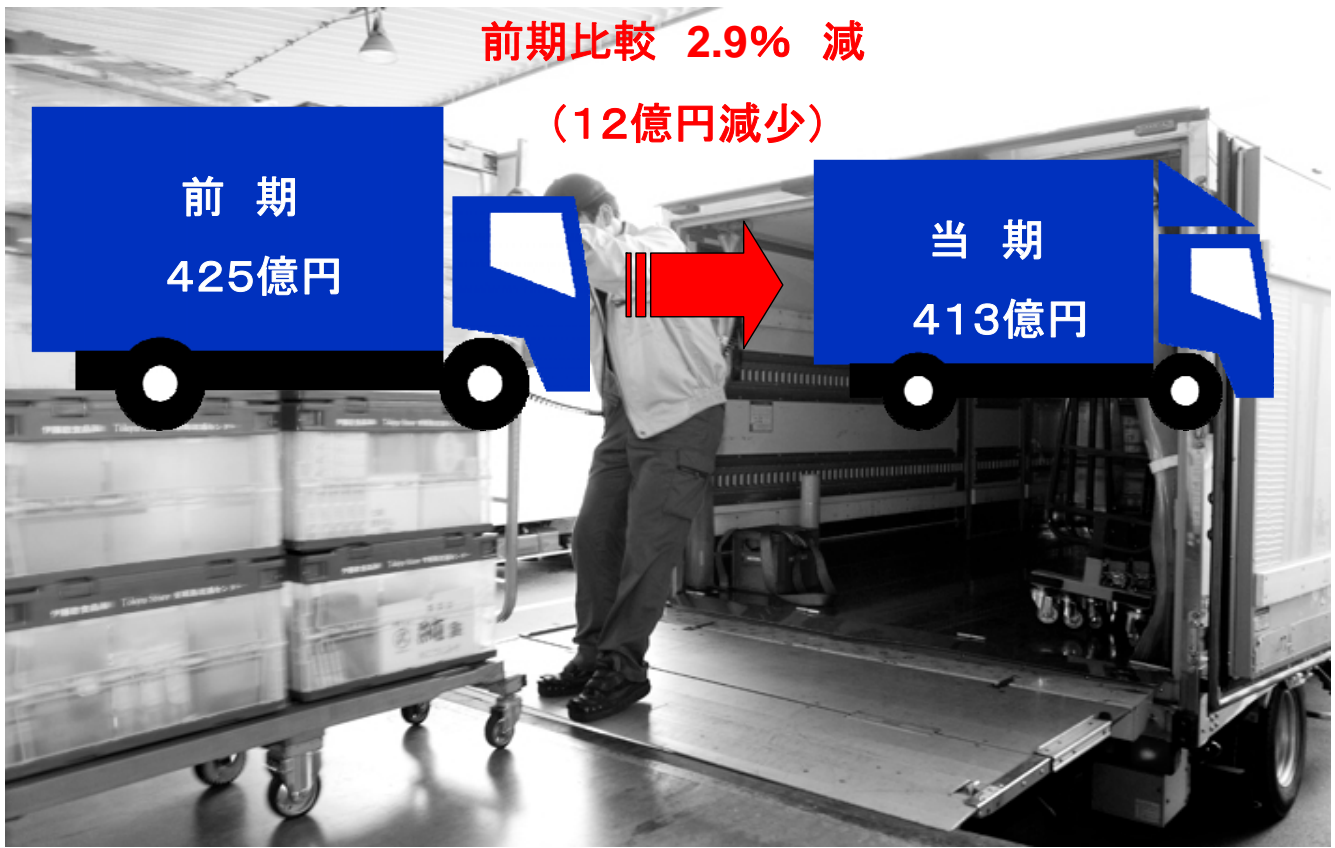
【連結販売管理費の推移】

(単位:億円)



子会社2社売却に加えて、物流・本社コスト減により大幅改善。

【物流関連コストの減少】

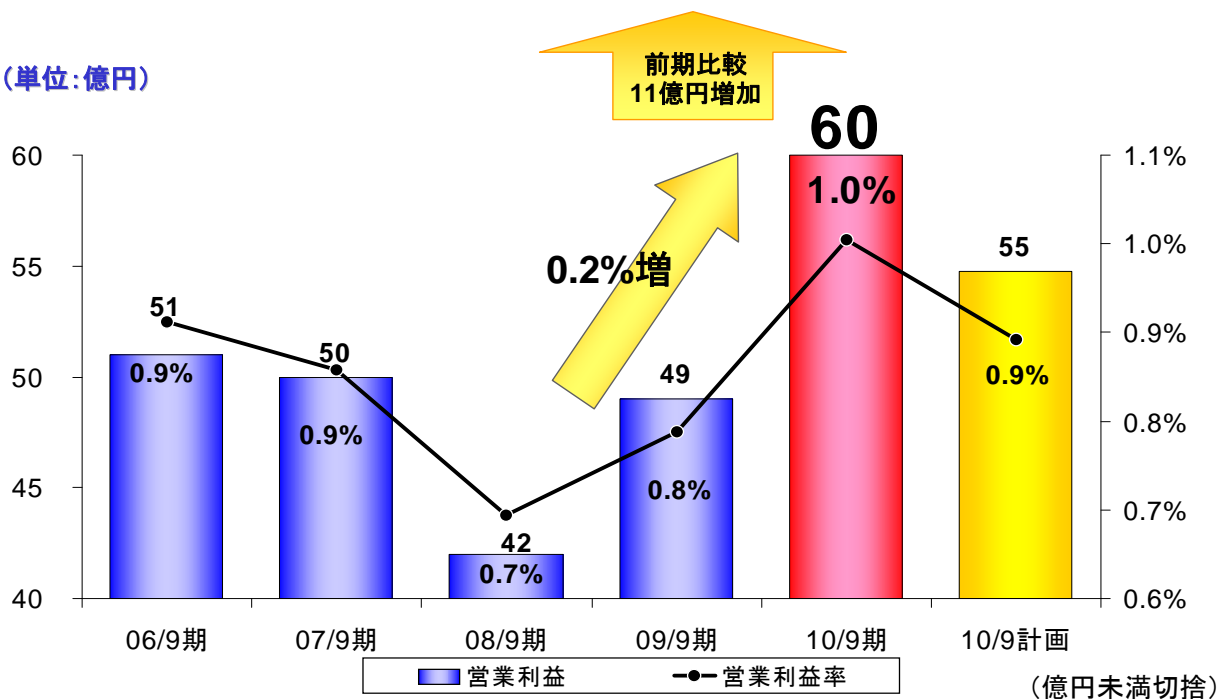


ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

6

【連結営業利益の推移】

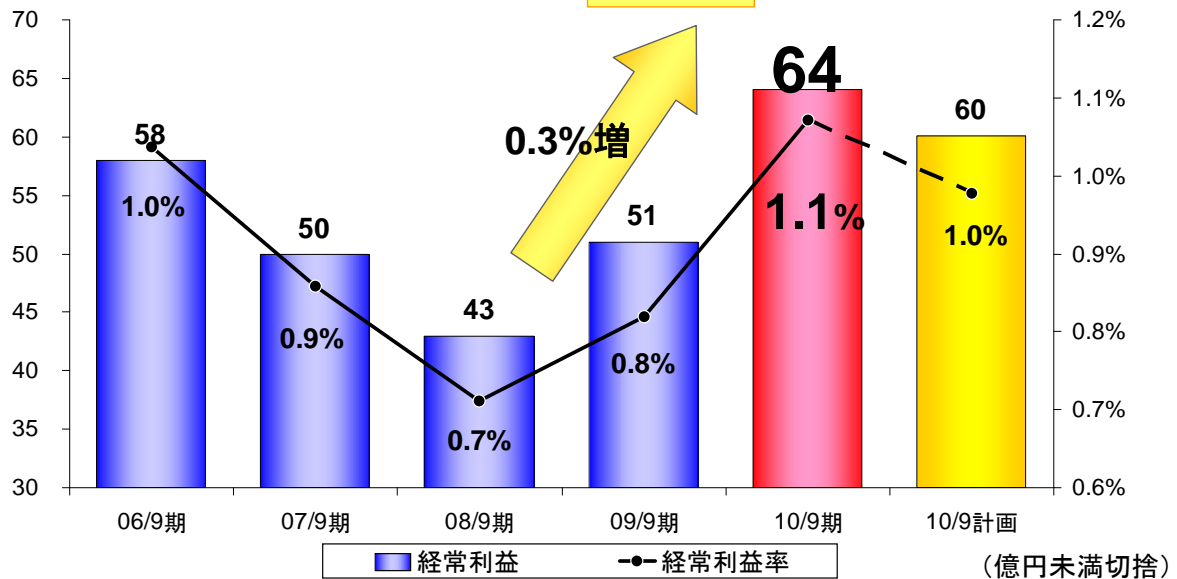
(単位:億円)



売上総利益額の減少をコスト削減でカバーし、営業利益は
11億円の増加。連結営業利益率は+1.0%達成

【連結経常利益の推移】

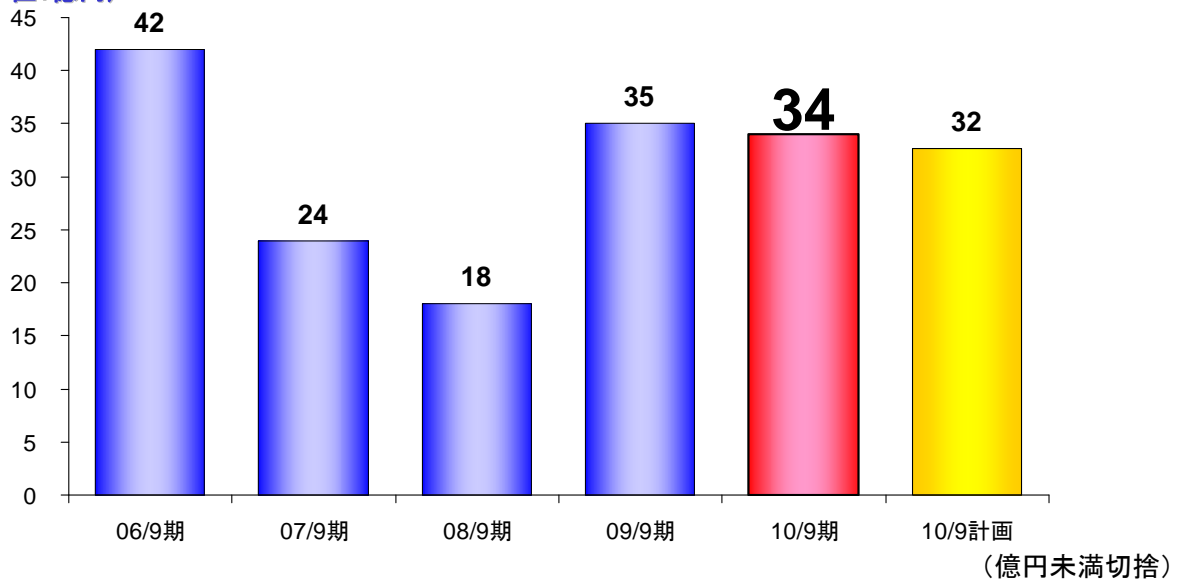
(単位:億円)



経常利益額は、51億円⇒**64億円** 13億円増加
 経常利益率は、0.8%⇒**1.1%** 0.3%改善

【連結当期純利益の推移】

(単位:億円)



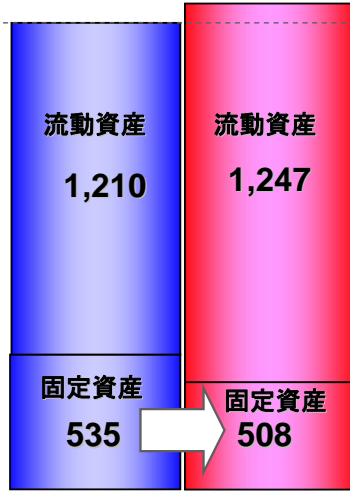
連結当期純利益は前期比較▲1億円

【資産、負債及び純資産の状況】

(億円未満切捨)

(単位:億円)

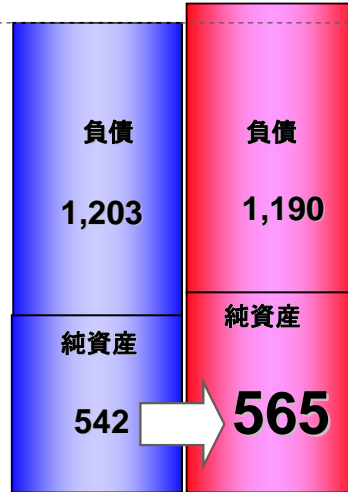
【 資産の部 】

 1,745 **1,756**


09/9末

10/9末

【 負債・純資産の部 】

 1,745 **1,756**


09/9末

10/9末

自己資本比率
 31.1⇒**32.2%**

ROA
 3.0%⇒**3.7%**

自己資本比率・ROAの向上により、
さらに健全な財務体質へ

【キャッシュフローの状況】

(単位:億円)

(億円未満切捨)

	当期	前期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	54	47	7
投資活動による キャッシュフロー	▲2	▲37	34
財務活動による キャッシュフロー	▲9	▲8	▲0
現金及び現金 同等物の期末残高	237	193	43

現金及び現金同等物の期末残高237億円

【設備投資・減価償却費】

(単位:億円)

	2010年9月期 《実績》	2009年9月期	備考
設備投資	5	60	前期は物流センター投資が主。
減価償却費	18	17	-

(億円未満切捨)

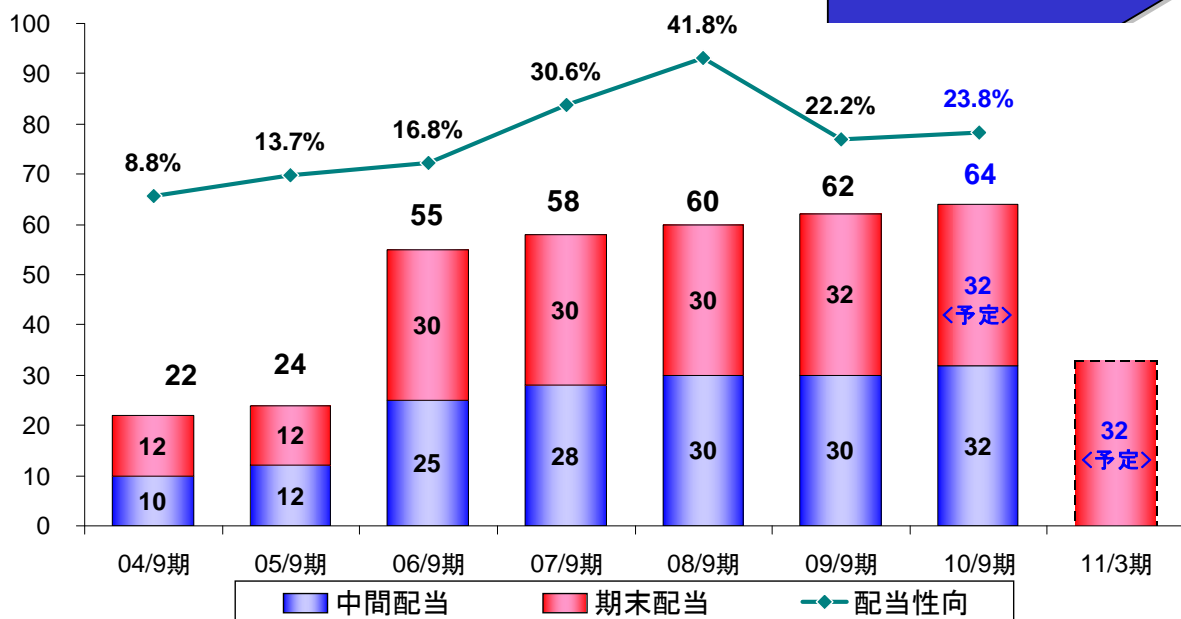
2010年9月期の設備投資5億円はシステム関連が中心

【株主還元】

(単位:円)

1株当り配当金の推移

7期連続増配へ



通期で64円配当、7期連続で増配を実施

今後の取組み

【次期の環境】



当社を取り巻く外部環境に改善の兆しは見られたものの、
景気回復は鈍化し、不確実で不透明な状況。

93期 ミッション

『 成長 と BPR 』

成長とは

優良取引先との取引深耕と新分野への挑戦により、市場の平均よりも高い成長インデックスを実現

BPRとは

業務オペレーションの標準化・効率化による生産性の向上

【次期 主な取組み】

営業戦略

1. 成長性、安全性、収益性の高い企業との取引拡大
2. 不採算取引の改善による赤字取引撲滅
3. 最適なポートフォリオの構築（販売先・仕入先・業務）

新規成長戦略

4. WEB卸機能の確立と取引拡大
5. 新機能の開拓と新収益源の獲得

成長とBPR

質的向上

6. BPRの実行と業務オペレーション精度の向上
7. 物流コストの削減
8. 次世代情報システム化の推進

基本政策

9. プロフェッショナル集団の育成
10. CSR・コンプライアンスの遵守

【次期(2011年3月期) 業績予想】

経常利益は過去最高の67億円(12か月ベース)を目指します。

(単位:百万円,%)

	前期実績 (10/9月期)	通期見通し (11/3月期) 6か月間	<ご参考> (10/10月~11/9月) 12か月間
売上高	597,551	290,000	600,000
営業利益	6,048	3,000	6,000
経常利益	6,421	3,400	6,700
当期純利益	3,450	0	1,800

ISC 伊藤忠食品株式会社

本資料は2010年9月期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2010年11月11日現在のデータに基づき作成しております。

URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>